

dictionary no.114

「言葉を失った dictionary」PDF 版を ご覧のみなさまへ

ご覧の PDF はフリーペーパー『dictionary』no.114、2月10日に発行されたものです。今号は創刊19年目にして初の試み、言葉（文章）の一切ないdictionaryをお届けします。演劇、広告、音楽、雑誌、新聞、グラフィック、写真...さまざまな分野で今、何が表現できているのか、規制はあるのか、それともないのか。あるとすれば、その実体は？誌面には、ポートレートのみで登場する、各分野の一线で活躍するみなさんによる全9対談。対談映像、テキストPDFは、web、ポッドキャストにて順次公開いたします。

対談出演一覧

坂本龍一（音楽家）、茂木健一郎（脳科学者）、ヒロ杉山（アーティスト）、箭内道彦（クリエイティブディレクター）、是枝裕和（映画監督）、小林顕作（俳優）、岡田利規（演出家・劇作歌）、Jonathan Barnbrook（グラフィックデザイナー）、米田知子（フォトグラファー）、南島信也（朝日新聞）、中島みゆき（毎日新聞）、須田泰成（コメディライター）、高崎卓馬（広告プランナー）、森山裕之（Quick Japan 編集長）、ECD（ラッパー）、志人（ラッパー）、陣野俊史（音楽評論家）、桑原茂一

Podcast media CLUBKING について

Podcast CLUBKING では多彩なコンテンツを配信しています。

音声作品 映像作品 音楽作品

それぞれ異なった下記のコンテンツメニューよりお好きなものをお選びください。

media CLUBKING へのアクセス方法

iTunes Music Store Podcast Castella <http://www.castella.jp>

ケロログ <http://www.voiceblog.jp>

また下記の URL で直接アクセスも可能です

<http://phobos.apple.com/WebObjects/MZStore.woa/wa/viewArtist?id=191784134>

配信コンテンツ

スケジュールの詳細は Podcast media CLUBKING と WEB にて番組表を公表します。

Podcast

<http://phobos.apple.com/WebObjects/MZStore.woa/wa/viewArtist?id=191784134>

WEB

<http://www.clubking.com/>

インタビュー配信予定リスト

2月第3週

瀧本幹也（写真家）六ヶ所レポート再配信

2月第4週

箭内道彦（クリエイティブディレクター）×是枝裕和（映画監督）

2月第5週～3月第1週

志人（ラッパー）×陣野俊史（音楽評論家）

2月第2週

ECD（ラッパー）×陣野俊史（音楽評論家）

3月第3週

小林顕作（俳優）×岡田利規（演出家・劇作歌）

3月第4週

須田泰成（コメディライター）×高崎卓馬（広告プランナー）×森山裕之（Quick Japan 編集長）

3月第5週

南島信也（朝日新聞）×中島みゆき（毎日新聞）

on air every Tuseday 18:00p.m. ~ SHIBUYA FM “ voice ” 78.4MHz

Presented by EDWIN ANY MUSIC, BUT GOOD

2007.01.02 on air

Mari Mari

アーティスト

音楽、モデル、文筆、ナレーション etc.

Information

東京に帰ってきました。去年の10月にニューヨークからお引越。新しいプロジェクトもあるので又皆さんに、お目にかかれる日を楽しみにしております。

選曲リスト

01. SOULSTAR / musiq
02. MARY JANE (ALL NIGHT LONG) / mary j blidge
03. CROSS MY MIND / jill scott
04. FOR THE LOVE OF YOU / the isley brothers
05. WE ALMOST LOST DETROIT / dj harvey
06. EVEN CLOSER / goapele
07. MORNING / amel larrieux
08. TRAPEZE SWINGER / iron&wine
09. FINDING MY PLACE IN THE WORLD / edwin moses
10. INSPIRATION INFORMATION / shaggi ohtis
11. MARGARITA / sleepy brown
12. BRAVEBIRD / amel larriux

13. THE APLIL FOOLS / burt bacharach

14. TOUCH THE SKY / kanye west

選曲理由

景色が流れる乗り物って、時間が流れていく事が目に見える。自分自体の移動を感じる。すると周りがキラキラしていることに気づく。自転車に乗って音楽が流れている時って、その景色を舞台にミュージカル仕立てのミュージッククリップを想像しながら乗っていることが多いかも。ほら、次の角からダンサーたちが音楽に合わせて出てくる とかね！ enjoy da ride, enjoy da music!

2007.01.09 on air

ミック・イタヤ

ビジュアルアーティスト

多摩美術大学在学中に、ファッションデザイナー、ファッションイラストレーターとしてキャリアをスタート。服飾と音楽の仕事を中心に、アートディレクター、グラフィックデザイナーとして活躍。80年代にカセット付マガジン「TRA / トラ」、そして美しいプライベートファッションブランド「STELLAFINE / ステラフィーネ」で注目される。90年代に入り初の作品集「PRESENT RED & BLUE」の2冊を同時出版。初の個展を開催。ラブアンドピースと星のキラメキや天使たちをテーマにする、エレガンスでアバンギャルドなニューロマンティック派アーティスト。パワー・オブ・ビューティ代表。POB デザイン、ミック・イタヤ デザイン主宰。

Information

ミック・イタヤの中目黒のアトリエにアポイントメント制のショップ「MIC MIX」

を2月5日にオープン。POB SHOP / TEL.03-3712-4767

春には、長い間活動を休止していたミック・イタヤ在籍の幻バンド「ZAZOU」
唯一のオリジナルアナログアルバム「ZAZOU」1981年録音がCDとして発売
の予定。ULTRA-VYBE / TEL.03-5485-2301

同時に展覧会の開催も。POWER OF BEAUTY / TEL.03-3712-8521

www.micitaya.com

選曲理由

M1

70年代最高に憧れたバンド、サディスティック・ミカ・バンド「サイクリング・
ブギ」でスタート。加藤和彦さんはフォーククルセダーズ時代からのファン。こ
れまた大きな影響を受けたデザイン集団、WORK SHOP MU!! のジャケットデザ
インも世界一シェアっていて、文句の無いベタな1曲目。

M2

パリのゲズブールの家の壁には、世界中から引き寄せられる様に彼を惜しみ、
賛美するメッセージが、書かれ描かれ貼り付き、こびり付いている。今も昔もジ
ェーン・バーキンのファンである僕は、ゲズブールとの結婚を知ったと時に、
クソオヤジ! と思った。とは言え、ゲズブールももちろん好きなので、このチ
ューンはパリの街を狂った様に走る自転車をイメージ。東京で仕事から仕事へと
自転車で移動していると、車道を走ったり舗道を走ったり、車や歩行者とのスト
レスを回避するのは大変。そんな街を走るのはエキサイティングだが、パリで走
るのは、より体力と覚悟が要る。

M3

デビット・シルビアンは、アトリエで仕事をしながら一番良く聴く。特にこの曲
「Ride」の収録されている「EVERYTHING AND NOTHING」は愛聴の一枚で、
飽きるという事が無い。街中から郊外へ、ゆったりのんびり走る。呼吸、息遣い。

M4

空気、酸素。「WHO IS IT」。ビョークの人の出す声のみで作られた曲。ヒューマン・ビートはまさに自転車、バイク的。不要なものを取り除いたシンプルな生き物の力強さ、繊細さ。そして意志。

M5

「FRESH AIR」エアをくれ！70年代アメリカのバンド「クィックシルバーメッセンジャーサービス」。美大に通い福生に住んでいる頃よく聴いた。その頃、チョッパーハンドルの水色の自転車を持っていて国道16号あたりで、カリフォルニアから東部へと走るつもり、北アメリカ大陸横断の気分だった。今でも時々聴きたくなる曲。荒涼としてスケールの大きな、泥臭ポエジー。

M6

「TOUR DE FRANCE」。昨年は優勝決定後にドーピング問題で残念な結果になってしまった。一昨年はアメリカのアームストロング選手、前人未踏の7連覇の偉業。恋人であったのか妻であったのか忘れてしまったが、シェリル・クローが傍らに居て、凱旋門を背景にした表彰式のTV画面を華やかにする様が印象的で、ストーリーがあった。表彰式の風景は明るく感動的だったが、その後確か半年程して二人は別れてしまった。

M7

T-REXの曲は意外かもしれないが、マーク・ボランのブギには、グラムのきらびやかさと共に、地べたを這う様な粘り気のある快さがあって、気急ぐバイクを扱うイメージがある。超低空で滑るような。「SLIDER」も良いかと思ったが、ここでは「COSMIC DANCER」を。

M8

シド・バレットが居た頃のPINK FLOYDは本当に天才の閃き。2元的な事物をひとつに出来る、してしまう。PINK FLOYDに「BIKE」と言うずばりの曲があったな、と思いだして聴いてみた。あまりFMで聴くことも無いかな、と思い入れてみた。シド・バレットは神経を病んだまま今もイギリスの田舎に暮らしていると聞いたけど。

M9

昨年イングランドプレミアリーグ、アーセナルでフットボーラーを引退した天才ストライカー、デニス・ベルカンプ。ハイベリーで見た彼の華麗なプレーは忘れられない。彼のホビーは、写真とサイクリング。現役時代は飛行機嫌いが有名で、飛行機で移動する遠征には参加しなかったのだが、今頃はカメラを下げて自転車旅行中か。はたまた、飛行機を克服するためのカウンセリング中か。僕は秘かに、ベルカンプの飛行機嫌いは現役時代の過密なスケジュールを避けて、コンディションを管理するための徹底したアプローチだったのでは、と思っている。

M10

CORNELIUS のアルバム SENSUOUS から。歩くにも良い曲だけど、ジャケットのインナーに駒沢公園のパノラマ写真が入っていることもあり、公園内のサイクリングコースや、あそこら辺は本当に良く走るの。「BEEP IT」。

M11

コラリー・クレモンはパリを疾走する感じ。M2 でも疾走したけど、今回の選曲テーマは空気、エアー感が大切なのでこの曲は重要。渋滞する車の間を素早く縫う様に、おじゃまします、ごめんなさいよ、プラス、スリリング。「退屈にさよなら」。

M12

「LOCO」と言うタイトルは狂人の意味か、ロコモティブ・エンジンの意味か。どちらの意味にしても、静かな狂人であり、絶え間の無い、止まらないエンジンだ。自転車の上で僕はエンジンであり、少し狂った人でもある。一定のリズムで走らせると、徐々にハイになってつまらない事を忘れてしまう。

M13

ツーリングして街に帰り着く頃のトラヴェリング・ソング。川沿いの道と夕陽を横目に入れつつ。スタンリー・スミスのポエジー溢れる口笛が暖かくほっとするラスト。今回の選曲テーマは「自転車」。僕のテーマは「自転車呼吸」。息遣いをサブテーマにして選んでいます。夕暮れ時のオンエアなので、選曲とつなぎは意

外かもね、とは思いつつ、夕方聴きたい音を中心に、体の力を使い、走る自転車のCO2は人の呼吸だけ。と言う事で。レッツゴー。

選曲リスト

01. サイクリング・ブギ / SADISTIC MIKA BNAD
02. SONG FOR SORRY ANGEL / FRANZ FERDINAND&JANE BIRKIN
03. RIDE / DAVID SYLVIAN
04. WHO IS IT / BJORK
05. FRESH AIR / QUICKSILVER MESSENGER SERVICE
06. TOUR DE FRANCE / KRAFT WERK
07. COSMIC DANCER / T-REX
08. BIKE / PINK FLOYD
09. BERGKAMP WONDERLAND / VIEIRA BOYS
10. BEEP IT / CORNELIUS
11. UN BEAU JOUR POUR MOURIR / CORALIE CLEMENT
12. LOCO / MAX MIDDLETON
13. STANLEY'S WHISTLE / STANLEY SMITH

2007.01.16 on air

MADSAKI

なんでも有りの中で生きている、なんでも有りのアーティスト

1974年の元旦大阪生まれ。1980年N.J/N.Y.Cへ移住。1996年Parsons School of DesignのFine Arts科を卒業。ニューヨークでバイシクルメッセンジャー（1999-2002年）というキャリアを持つ異色のアーティスト。BARNSTORMERSの一員として活躍する傍ら、2004年にJun Takahashi（UNDER

COVER デザイナー)との共同作業によるペインティング「intermission」で、一躍脚光を浴び、その実力は多くの人を圧倒した。文から絵から立体に限らず、枠にはまることのない幅広い表現方法で創造し「空間」へ大きな影響を与え続けている。「日本のストリートにピストというカルチャーを持ち込んだ第一人者」と言われる程、彼のライフスタイルの影響力は強い。25年間のN.Y.C生活を終え、現在は東京を拠点として世界へと発信している。

www.madsaki.com

選曲リスト

01. Whiskey In The Jar / Metallica
02. African Battle / Africa Funk
03. NO.1 / BoA
04. Blitzkrieg / Metallica
05. Music! (Original Mix) / Heavens Wire
06. Paranoid / Ozzy Osbourne
07. Ace Of Spades / Motorhead
08. GAGA LIFE / The Mad Capsule Markets
09. The Four Horsemen / Metallica
10. Merry Christmas Mr.Lawrence (Drumroller Remix) / Olaf T. Lindmann
11. Acenda O Farol / Tim Maia
12. ナビゲーション / 井上陽水
13. Central Reservation (Spiritual Life Ibadan Edit) / Beth Orton
14. So Wonderful / Bonnie Pink
15. Saco De Feijo / Beth Carvalho

選曲理由

自分がチャリンコの上で実際に聴いてる順の選曲です。

季節、気温、天候、時間帯に合わせた色々な選曲があるのですが、これは自分が玄関を出て、東京という街の波を思いっきりアドレナリンでサーフする時に聴く、『イクぜえ！イクぜえ！ブチアゲ スーパーミックス 』です。

自分がチャリンコをこぐペースと走る大通りに合わせて選曲されていて、自分のエネルギー源みたいなようなもんです。普通に聴いてる人をソワソワイライラさせてしまうだろうし、メタル系が多くウルサイでしょうが、全体の音の中に一曲ずつがあるのだということを意識して楽しんでみて下さい！

2007.01.23 on air

SINGO

プロスケートボーダー

スケート歴 10 年。スポンサー：T19 skateboards, NIKE.

1999 年 AJSA (全日本スケートボード協会) アマチュア大会で優勝後、2000 年 15 歳でプロに転向。ピスト歴 1 年。

information

T-19 プロモデルを 2007 年 3 月発売予定

2007 年 2 月発売 CARNIVAL DVD 出演

選曲リスト

01. THE GHETTO / DONNY HATHAWAY

02. O LE LE / JURASSIC 5 & OZOMATLI

03. FAST LIFE / KOOL G RAP

04. BE / COMMON

05. ELECTRIC RELAXATION / A TRIBE CALLED QUEST

06. WE GONNA MAKE IT / JADAKISS
07. MR COOL / JIM JONES
08. WE FLY HIGH / JIM JONES FEAT. MAX B
09. WHERE ARE THEY NOW? / NAS
10. HUSTLERS / NAS FEAT. THE GAME
11. PLAY ON PLAYA / NAS FEAT.SNOOP DOGG
12. JUST TO GET A REP / GANG STARR
13. TRULY YOURS 98 / PETE ROCK
14. STRAIGHTEN IT OUT / PETE ROCK FEAT.CL SM
15. BREAK A DAWN / DE LA SOUL
16. IF I RULED THE WORLD / NAS & MF DOOR
17. HIATUS (REMIX) / DIAMOND D FEAT.CRU
18. SOUL PLAN / LORD FINESSE FEAT. ROY AYERS
19. E.N.D. / THE PHARCYDE

選曲理由

I POD SHUFFLE でいつも持ち歩いている曲

2007.01.30 on air

KATHY

パフォーマンスユニット

2002年に結成。GEISAI-2に出展し、スカウト（NADiff・Tokyo-FM・美術手帖）賞を受けたことをきっかけにこれ迄にダンスの境界を超え、ギャラリーや美術館でのパフォーマンス、ファッションブランドとのコラボレーションなど様々な領域を侵犯しようとする女性3人のパフォーマンスユニット！

ストッキングで顔を覆い踊り狂う姿は、各方面でスキャンダラスな余韻を残し、記憶の深層へと侵入していく。

<http://zzkathyzz.com/>

information

“ The Very Best of AZUMABASHI ” @アサヒ・アートスクエアにてKATHY 出演予定

03 / 09 (金) Open 18:30 Start 19:00

03 / 10 (土) Open 12:30 Start 13:00 / Open 17:00 Start 17:30

選曲リスト

01. introduction / Andrew Mogrelia ; Czecho-Slovak State Philharmonic Orchestra

02. Canari qui chante (Variation4) / Andrew Mogrelia ; Czeco-Slovak State Philharmonic Orchestra

03. BELINDA MAY / Ennio Morricone

04. Te Deum-Lully / Lully-Cordier-Lambert-Cambert

05. De Twips / Loes Luca,Paul R. Kooij, Paul De Leeun

06. Carolina Shout / Fats Waller

07. Archduke Johann-Yodel / Various Artists

08. Sky High / Baffalo Daughter

09. トリッチ・トラッチ・ポルカ / Johann Straus

10. 10,000db / Metalchicks

11. La Valse-Poeme choregraphique / Cluytens-Orchestre de la Societe des Concerts

12. Paris Des Autres / Les Uns Et Les Autres

13. Dr.Treves Visits The Freak Show And Elephant Man / John Morris

14. Pantomime / John Morris
15. ポルカ「狩」 op.373 / J. シュトラウス 2 世ーウィリー・ポコフスキー ウ
ィーンヨハン・シュトラウス
16. 喜歌劇「天国と地獄」～序曲 / オッフェンバック
17. Act -Pas de quatre-La Fee dia mant (VariationIV) / Andrew Mogrelia
18. Act -Finale / Andrew Mogrelia

選曲理由

! ? ! ? ~ ? ? ! ! ! ! !

2007.02.06 on air

Yoshi Horino (E3)

DJ / 音楽業 / affecter

フリーランスの A&R、 P roducts、 L icense Coordination、 Promotion、
Contents Aggregator 等、幅広く活動。現場好き。毎月第 2 金曜日 “ FREE ROOM ”
@ 青山 OATH with DJ 池田正典

毎奇数隔月第 1 土曜日 “ SWAP TRIP ” @ 八王子 SHeLTeR with DJ 池田正典

選曲リスト

01. AND IF / FINEST DREAM (ORIGINAL INSTRUMENTAL MIX)
02. ROCCO / ROOTS 4 ACID (ORIGINAL MIX)
03. MIKE MONDAY / BHALOBASHI
04. The Drill / One More Night (Metro Mix)
05. prudo / Ancora No (Spirit Catcher retooling)
06. PARIS / Haute Couture (Original Mix)

07. Bedrock / Emerald (Bedrock dub)
08. MALIN / Kinky People (Strangefruit Remix)
09. Marc Marzenit / Trozitions de Navidad

選曲理由

風と太陽、ビルの間隙から時折り見える緑や自然を感じながら、自転車でアップ・アンド・ダウンの激しい東京の街を走る。

2007.02.13 on air

YOPS

HECTIC ディレクター

選曲リスト

01. Functional / Keziah Jones
02. Watching You, Watching Me / Siji
03. ?
04. Research / Omid
05. Black Skin Blue Eyed Boys Map Of Africa / Map Of Africa
06. She Wants To Move / N*E*R*D
07. I'm Just A Bill / Omid Feat. Spoon (Of Iodine)
08. She's My Ex / All
09. Somewhere With Devo: (Suite Includes Shout And Disco Dancer) /
Devo
10. Voices Scary / GangGreen
11. Bounty Killer III / Depth Charge

12. Beastie Boys / Rub N Tug Macho mix
13. This Room / Fat Freddy's Drop
14. They Say Vision / Res
15. ?

2007.02.20 on air

Butter Finger

Artist

2001年に「Butter Finger」をソロユニットで再始動し、シングル「wanna go somewhere 'n' chill」をリリース。同曲がHisteria UKよりライセンスアウトされ世界各国で発売される。2005年10月より自身のレーベル「kung-fu studio」を立ち上げ、第一弾として自身のソロ名義である「Butter Finger」の2ndアルバム「nothing but flying」をリリース。昨年6月には自身の別ユニット「subtare」の1stアルバムをリリース。

information

恵比寿の「Bar jam」、六本木ヒルズの「マドラウンジ」を拠点にDJ活動を活発にしつつも次作に向けての音創りの真っ只中である。

詳しくは <http://kung-fu-studio.seesaa.net/>

選曲リスト

01. Heliglider / Kung-fu Typewriter
02. Sidewinder From Mars / Kung-fu Typewriter
03. Everything / Butter Finger
04. The Second Plateau / Kung-fu Typewriter
05. New Horizon / Butter Finger

06. Wanna Go Somewhere 'n' Chill Again / Butter Finger
07. The Moon / Butter Finger
08. Nov.6 / Butter Finger
09. Hallelujah / subtare
10. Holy Song / subtare

選曲理由

自分のソロユニット「Butter Finger」を中心に、過去に「Kung-fu Typewriter」名義でリリースしたアルバム、そして現在別に組んでいる Blues Unit「subtare」の未発表曲から選んでみました。

いろんな気持ち・シチュエーションに合えばと思います。

2007.02.27 on air

TOSHI aka Pepe California / 斎藤寿大

Pepe California リーダー / Bluemark 代表

東京代表多幸感ダンスバンド「ペペカリフォルニア」リーダー、インターメディアなデザイン会社「ブルーマーク」社長、ウェブコンサルタント、カフェオーナー、イベントオーガナイザー、DJ等々、「肩書き収集」をモットーに奔走中。

www.pepecalifornia.com

www.bluemark.co.jp

information

Pepe California のアナログ 12" が 2 月 16 日に 2 枚同時発売。

選曲リスト

01. Rotation (Original 12" Version) / Herb Alpert
02. Beat Down / Mark E
03. Arm Around You / Arthur Russell
04. Move On (Full String Mix) / Envoy
05. Sweet Deal / Spirit Catcher
06. Blockhead / Optimus
07. Rocquet / Love Supreme
08. The Contemporary Fix / Lindstrom
09. Discopolis / Lifelike & Chris Menace
10. chair / Ganga
11. Shine / Eliot

選曲理由

自転車乗りながら音楽を楽しむなら、車少ない&暗いから音にハマりやすいってことで夜遅い時間がベスト。そんな時自分が聴きたい曲を選びました。ナイト感はもちろん、ペダルが軽くなるような前進感・浮遊感を重視しつつ後半やや盛り上がり、最後はクールダウンしつつ家に到着。今はそんな気分です。